

「みずから守るプログラム」 愛知県内小学校用学習サポート集

しこうばん
試行版

みずプロくんと学ぶ水害学習プログラム

わたしたちが住んでいる愛知県は、豊かな自然にめぐまれ、海に面していて、大きな川もたくさん流れています。でも、ときに水害などの自然災害が起こることもあります。名古屋市の西には、海より低い土地があります。水害から大切な命を守るために、「みずプロくん」といっしょに水害のことを学びましょう。



年 組 番

名前



はじめに

水害学習プログラムで学ぶこと

はじめまして。ぼくの名前は「みずプロくん」。

みんなといっしょに、自然災害のことを学んでいくよ。

みんなは、「最近、自然のようすがおかしい」と感じたことはないかな。大雨や集中豪雨、巨大な台風など、気象の変化がはげしくなっているね。こうした異常気象いじょうによって、人の大切な命が失われることもあるんだ。

だから、自分や家族の大切な命を守るために、自然災害の知識を身につけて、いざというときに、自分たちでしっかりと行動できるようにしておく必要があるね。

この水害学習プログラムを使って勉強して、自然災害に強くなろう！

<学ぶこと>

愛知県では、どんな自然災害が起きやすいのか？

大雨で川の水がふえると、土地や人々のようすはどうなるのか？

学校のまわりにはどんな水害の危険があるのか？

水害から命を守るためにわたしたちに何ができるのか？



水害学習プログラムについて

大雨による川のはんらんや土砂災害、高潮、津波などの水害の知識や気象情報の集め方、水害から身を守るための対策などを学べます。

1年生から6年生まで社会や理科、総合的な学習の時間など様々な教科の時間に学習できるよう、幅広い内容を取り上げています。

社会

理科

国語

算数

生活

体育

総合的な学習の時間

はじめに

水害学習プログラムのもくじ

1・2年生用

- [01] 生活 「川ってどんなところ？」
- [02] 算数 「水の深さ1メートルってどれくらい？」

3・4年生用

- [03] 算数 「はげしい雨って、1時間にどれくらい降る雨？」
- [04] 総合的な学習の時間 「学校のまわりの危険場所マップづくり」

5年生用

- [05] 社会 「過去に起きた自然災害を調べよう」
- [06] 理科 「大雨で川の水の量がふえると土地のようすはどう変わる？」
- [07] 社会 「正しいひなんの仕方はどれ？」
- [08] 算数 「雨にも面積がある？」

6年生用

- [09] 国語 「川と未来の私について発表しよう」

3～6年生用

- [10] 総合的な学習の時間 「川や水辺の安全・危険を体感しよう」

6年生



[09] 国語

「川と未来の私について発表しよう」



(1) 水害のひがいにあった人のお話

洪水

平成12年東海豪雨の体験談

私の自宅周辺は、川の水があふれることによる浸水被害ではなく、内水はんらん（下水や排水路などから水があふれる現象）による浸水被害を受けました。幸い、自宅の2階で避難生活ができ、命を守ることができましたが、嫁いできたときに持参したアルバムなど、思い出がたくさん詰まった品々が水に浸かったことはとてもつらい出来事となりました。水害は、お金では取り戻すことのできない、大切なものを瞬時に奪ってしまうのです。（清須市・70代・女性）



考えてみよう



体験談を読んで「水害はどのよう
ところが恐ろしいのか」や「大雨の
とき、どのように行動すると良いの
か」を考えてみよう。



平成12年東海豪雨の体験談

町内会長さんの電話連絡にしたがって、早めに避難所へ避難したことで命に別条がなかったので本当に良かった。避難していなかったら、自宅の2階で救助を待つことになっていたと思う。

その後、自宅に戻ると、下駄箱がひっくり返っていたり、テレビや畳が浮いていたり、家の中がぐちゃぐちゃになっていた。私たちが思っている以上に「水の力」は恐ろしいものであることを東海豪雨を通じて実感した。（清須市・60代・男性）



(2) 「川と未来の私」について作文を書こう

みんなは、1年生から6年生まで、「川」について、生きもののことや環境のこと、川遊びのこと、暮らしのこと、災害のことなど、たくさんのことを学んできたね。

これまで学んだことを思い出しながら、「川と未来の私」について作文を書こう。

たとえば、

- ・未来の川はこんな川になってほしいな、そのために私はここに気をつけたい
- ・川の生きものを守るために、私はこんなふうに行動したい
- ・川の危険から命を守るために、私はこんなふうに行動したい

作文を書いたら、発表しよう！

